

遊び満載あそびフェスタ イギリスの鬼ごっこで盛り上がる

あ そびフェスタINとうや湖
(主催とうや湖レクリエー
ションクラブ)が5月10日、母
と子の館で開催。約60人の児童
らが参加して、新旧の遊びにチ
ヤレンジしました。
当日は、けんだま、お手玉、
ツイスターゲームなど10種目を
用意し、子どもを楽しませま
した。
特に今年は、英国青年のトム
君とクレッグ君、英語指導手
のコーリさんらも参加して、イ
ギリスの鬼ごっこなど外国の遊
びも楽しめました。



ツイスターゲームで遊ぶ児童ら

「EUがあなたの学校にやってくる」 虻高で国際交流講座開く

駐 日欧州委員会が、EU(欧州
連合)を知ってもらおうと
行っている出張講座「EUがあ
なたの学校にやってくる」が、虻
田高校で5月8日行われました。
講師は、ドイツ大使館広報部
長のクラウス・フィッツェ氏。
虻田高校、洞爺高校の両校の
生徒約180人前にして、ドイ
ツやEUについての歴史や生活
習慣などをくわしく説明しまし
た。
生徒から「日本とドイツの環
境対策の違いは何か」「これから
EUに加盟してくるのはどうい



ヨーロッパの現状を聞く生徒ら

う国ですか」など質問が出され、
サミット開催もあつて生徒達は、
熱心に聞いていました。

温泉8区自治会 で カラマツ材の ゴミステーション作製

洞 爺湖温泉8区自治会(福井
政吉会長)がこのたび、7
月の北海道洞爺湖サミットの開
催に合わせ、地域の老朽化した
ゴミステーションを新しく更新
しました。
更新したゴミステーションは
カラマツ材を使ったログハウス
風のデザインで、同会が古紙回
収などで集めた資金で3基を設
置。
洞爺湖のマスコット「洞龍(と
うろん)くん」のイラスト入り
もあつて訪れる観光客らにも評
判となっています。



趣あるゴミステーション

サミットボランティア来町 洞爺湖周辺の自然環境を学ぶ

5 月18日(日)、洞爺湖ビジ
ターセンターにおいて北海
道洞爺湖サミットで英語による
通訳ボランティアを務める北海
道文教大学(恵庭市)の学生が
火山周辺の地理や自然環境など
を学びました。
今回、来町したのは同大学の
外国語学部40名。
洞爺湖サミット開催期間を含
む7月1日から10日まで洞爺湖
町内や周辺の道の駅などで、各
国政府やメディア関係者などの
通訳を行うことになっています。



ビジターセンターを見学

○ま
ち
の
わ
だ
い
○